



平成23年8月5日

各位

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社
 代表者 代表取締役社長 矢崎 登
 (コード番号 7991)
 問合せ先責任者 管理本部長 島田 和長
 (TEL 03-5437-2311)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

平成23年5月13日に公表いたしました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において記載を省略いたしました平成24年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想並びに未定といたしました同じく平成24年3月期の期末配当予想について、最近の業績動向を踏まえ、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	10,700	1,100	1,000	900	9.64
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	9,155	1,110	1,022	912	9.79

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	21,600	2,100	1,900	1,700	18.22
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	18,503	1,968	1,711	1,538	16.49

修正の理由

当社は、平成23年5月13日に公表した平成23年3月期決算短信において、東日本大震災等の影響により、その公表時点で合理的な予想数値を算定することが困難であるため、平成24年3月期の連結業績予想について当該決算短信には記載せず、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示することといたしました。

しかしながら、第1四半期連結累計期間において、東日本大震災等の影響が当初懸念した程ではなく、電子機器事業の主力製品である台間カードユニット及びメダル貸機の販売が引き続き好調であり、子会社によって展開しておりますスポーツ事業の業績も堅調であることから、現在のところ、連結の売上高及び利益水準が共に期初の見込みを上回るペースで推移しております。

そこで、今後の業績に係る不確定要因は払拭できないものの、上記をもって一定の合理的な根拠による業績予想の開示が可能になったものと判断し、平成24年3月期第2四半期及び通期の業績予想数値を、上記の通り公表いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年5月13日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	3.00	3.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

修正の理由

当社は、将来の事業展開と企業体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆さまへの利益還元を安定的かつ継続的に実施していくことを基本方針としております。

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、平成23年5月13日に公表した平成23年3月期決算短信において、東日本大震災等の影響により、当該決算短信の公表時点では今後の業績について合理的な予想が困難であるため「未定」とさせていただきます。

しかしながら、業績予想の公表の理由として記載いたしました通り、第1四半期の業績が期初の見込みを上回り、今後の連結業績につきましても、一定の合理的な根拠による業績予想の開示が可能になったとの判断の下、当該業績予想や財務状況等を総合的に勘案し慎重に検討いたしました結果、上記の通り、1株当たり配当金を3円として期末配当を実施させていただく予想に修正いたします。

※本資料に記載されている業績予想及び配当予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績及び配当は、様々な要因によって上記の予想数値と大きく異なる可能性がございます。

以 上